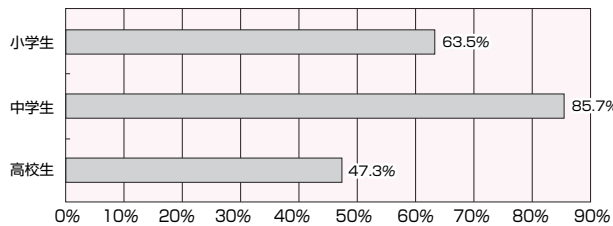


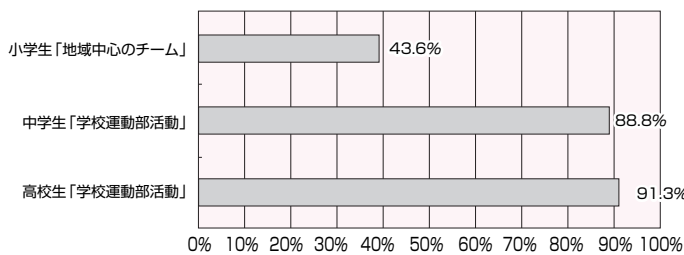
調査Ⅱ	調査対象者	小学生 419人、中学生 509人、高校生 406人
	有効回答数	小学生 418人、中学生 483人、高校生 328人
	調査方法	留置法による質問紙調査
	調査時期	小中学生 9月1日～9月9日、高校生 9月20日～9月22日

1.現在、継続的に運動を実施している児童・生徒



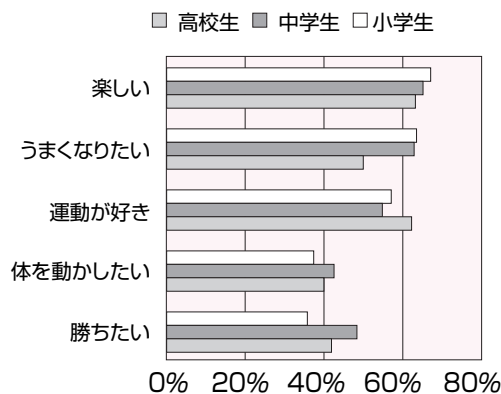
・アンケート結果を見ると、運動・スポーツを行う理由として「健康維持（58.5%）」を上げている方が多くみえました。今後も、健康増進に関する講座やクラブの促進をおこない、多くの方が健康増進を行えるような運動・スポーツ環境づくりを関連機関（総合型地域スポーツクラブなど）と協力して行っていきたいと思ひます。

2.児童・生徒の運動・スポーツにおける一番多い実施形態



・運動・スポーツを行う形態として、個人や家族で（48.8%）行いたいとしている方が多くみえました。少しでもそのような方々に運動の機会を得ていただくために、個人でできる運動環境の整備、親子や家族で参加できる機会の増加を関連機関と連携しながら行っていきたいと思ひます。

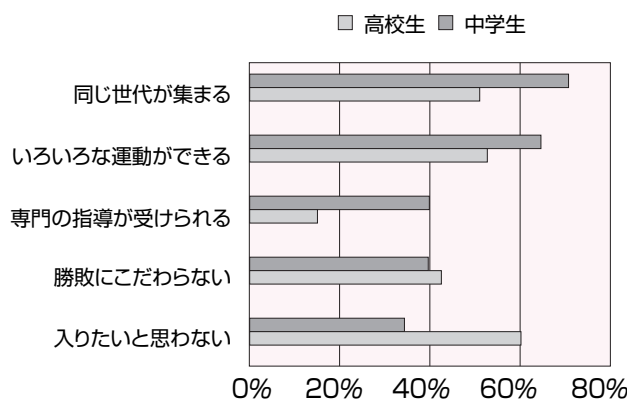
3.運動・スポーツを実施している児童・生徒の「実施理由」



・多くの方々に運動・スポーツを行っていただくためにも指導者体制の整備が急務です。市内の指導者の充実、資質向上に努める必要があります。

・子どもたちが運動・スポーツを行う機会として、中学校では88.8%、高校生では91.3%を学校運動部活動に担って頂ひています。近年の部活動数の減少などにも対応できるよう、今後は学校運動部活動の支援を学校とともに考えていきたいと思ひています。

4今後どのような運動・スポーツクラブに入りたいですか？



もう少し詳しい結果をいなべ市のホームページに掲載しています。どうぞご覧ください。



キンボールの様子